

## 学年通信

## 1・2学年クラス通信

## ノウハウを憶える方法記憶

1M担任 稲垣 歩

「本を読め」「旅をしろ」と入学時や夏休み前に伝えたかと思えます。

最近手にした「海馬」という本に、頭が良いとは何なのか?という内容が書かれていました。本の一部を要約すると、「脳の能力とは、煎じ詰めれば「情報の保存」と「情報の処理」しかなく、記憶がないと処理もできないから情報の保存が大切である。情報の保存にはものを憶える「意味記憶」と、自転車の乗り方のようなノウハウを憶える「方法記憶」があり、方法記憶の蓄積が重要」ということでした。

文頭の「本を読め」「旅をしろ」も方法記憶を伸ばす行動であると腑に落ちました。高専の学生からは、「テストは気合の暗記」「数学も暗記科目」と言う声も聞こえてきます。これでは方法記憶は伸びないのではないのでしょうか?みなさんが高専生活を通して様々な経験を積み、成長していくことを願っています。

## 集団生活を形成し、自己を生かす

1E担任 佐藤 秀則

大野順子先生の担任を引き継いで1Eの担任を引き受けることになりました。後期は始まったばかりですが、SHR、特活、個人面談と彼らに接触する中でできるだけ早く信頼関係を築きたいと努めています。

長年教員をやっていますが、今回は特別に驚かされています。ホームルームが綺麗ですし、何事にも学生が主体的に動いてくれるのです。入学早々から教室掃除は毎日やりたいとのことで今も続いています。高専祭出展店の準備には夏休みにも協力して活動していました。そのための資金管理も自分達でやっています。学級日誌の感想もできるだけたくさん書くことの大野先生の指導が今も生きていて、楽しく読まさせてもらっています。

最初の時間に「より良い集団生活を形成し、自己を生かすこと」を目標としてくださいと挨拶したのですが、半分はできてるように思います。

大野先生は古書研究の道にさらに一步を踏み出したとのことで、新たに金沢大学に奉職致しました。これまでの御教

えに皆様とともに感謝しつつ、今後のご活躍をお祈りしたいと思います。

## 当たり前のことに感謝

1S担任 二宮 純子

「おはよう」って言える相手がいること。自分でも気づかない自分の気持ちの変化に対して「何かあったの?」と気にかけてくれる人がいること。普段どおりにしていただけなのに、思いがけずに「ありがとう」と言われたこと。そんな些細な日常が続くことは、当たり前のようで素晴らしいことではないでしょうか。

私は、思いがけず学生から挨拶をされると嬉しくなります。そんなことで喜ぶのは単純だと笑われるかもしれませんが、挨拶は、人(私)を幸にする力を持っています。「クラス全員が登校すること」「自分が自分らしく過ごせること」そんな「当たり前」のことを大切にできるクラスであってほしいと願ひ、始業の挨拶をしています。皆さんにとって、大分高専での生活が豊かでありませうように!

## 前期を振り返って

1C担任 名木野 晴暢

みなさんが高専に入学してから半年が過ぎようとしています。昨年度の校務分掌は、1Cの副担任でした。「来年は、2Cの担任かなあー?」なんて勝手に想像していましたが…想像は想像でしかなく、なんと二年連続で新入生を担当する機会に恵まれました。

入学当初、「学生」として過ごす学校生活や1コマ90分間の授業に慣れない様子のみなさんを心配しつつ見守ってききましたが、これらの心配はもう不要ですね。よく頑張っています。

今年的一年生は、学校生活に慣れてきても気持ちのよい挨拶ができ、担任の話をしっかり聞ける学生が多いです。必要に応じて、報告と相談もできる。一年生の担任として、これ以上望むことはなく、今後の学校生活にも期待しています。欲を言えば…「何事にも疑問を持ち、「考える力」を養ってほしい。そして、我田引水ではなく「相手の立場に立って考えられる人間」に成長してほしいと願っています。

## 5年間をどう過ごすか?

2M担任 大庭 恵一

今のクラスを担当して2年目となります。2Mはとても活発で笑顔の絶えない良いクラスだと感じています。

一方で、スマホを没収される学生も多く、一部にルールを守らなくて大丈夫という雰囲気もあります。高専の規則は、学生を罰することが目的ではありません。常識的に考えて、もしくは社会に出て困らないためというのが根底にあって、規則が作られています。そこを自由だと履き違えている学生が存在しているのだと思います。

自由度が高く、5年間を自分の好きなことに使えるのが高専の魅力です。まずは、直近のテストや課題にしっかりと取り組んでほしいです。継続して行うことで、自分でも気がつかないうちに多くのことを身につけています。今が楽しければよいという考えだけでは、高専で本来得られる達成感や充実感を味わうことはできません。5年間で、自分の個性を見極め、自らを磨き続ける努力を怠らないでください。

## コミュニケーション力

2E担任 辻 繁樹

2Eのみなさん、「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」能力を忘れず鍛えていますでしょうか?勉強に限らず大半の物事に対する人の行動は、「知りたい」、「理解したい」、「思考したい」、「実行したい」という順番になるかと思いますが、知るためには「情報」を入手する必要がある、実行には「情報」を出力することが伴います。この入出力を正しく行うためには、上記の4つの能力がとても大事となります。ここを鍛えないで高度な内容を勉強するというのは、質の悪いキーボード、マウス、ディスプレイで高難易度のゲームをしているのと同じです。また、「情報」を入出力するというのは、「他者」がいないと出来ないことであり、4つの能力を向上させることは、他人とのコミュニケーション能力を向上させるということです。正確かつ高度な「情報」を相手とうまくやりとりする力をまずは身につけましょう。